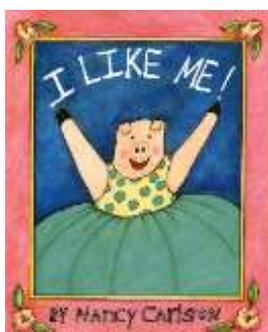


# ＼ I LIKE ME! ／

みなさん、この絵本を知っていますか？

和訳の本も販売されていて、題名は『私となかよし』という本です。



この本は“本当に大事なことは何か？”を子ども達にもわかりやすく、教えてくれています。

「いつも一緒にいる自分が好き！」

「ありのままの自分が好き！」

「自分を大事にすることは大切」

という内容が書かれています。

息子が小学校1年生の時の話です。

初めての授業参観だったので、「子ども達が張り切って手を挙げるだろうな…」とイメージを膨らませながら教室に向かいました。

すると、手を挙げていた子は、クラスの3分の1程度…。

近くにいた女の子に「どうして手を挙げないの？」と聞くと、「だって、間違ったら恥ずかしいから」と答えました。

小学校になって学年が上がるたびに、自己肯定感(\*)が下がると言われています。

自分の能力と他者の能力を比較し、「走るのが遅い」「勉強が出来ない」などで自信を無くしてしまい、劣等感を抱いていく子が多いようです。

自己肯定感が低い子どもは、自分に自信が持てないので、トラブルや困難に出合っても立ち向かうエネルギーが育っていません。

人間関係や勉強でつまずきやすくなってしまいます。

そうならないためにも、周りにいる大人は子どもを認め、褒めることが大切なのだと思います。出来ないばかりを見つけて注意するのではなく、出来ていることを探して褒めてあげたいですね。周りからエールを送られ続けることで『いつも一緒にいる自分が好き!』と、自分でそう思える子どもが育つのだと思います。

そうやって成長すると、いつまでも大人が励まさなくても【自分のことを自分で認め、褒めて、自分自身を満たせる】ようになり、周りにいる人達をも幸せに出来るのではないのでしょうか。

今年度の園テーマは、『Me』です。

子ども達に自分を見つける・深める機会を作っていきたいという思いから、このテーマに決めました。

日々の保育やささまざまな活動を通し、自分だけの個性を見つけられるようリードしていきます。

「 I LIKE ME ! 」 そんな言葉が言える子ども達が増えますよう…

(橋本)

(\*)自己肯定感とは … 他人と比べて自己評価するのではなく、自分自身がありのままの自分を認めることで決まる感覚です